

令和5年度を振り返って

テニス専門部

本年度は、前年度に引き続き新型コロナの影響が残る中での大会運営であり、感染拡大防止に万全を期しながら、熱中症にも配慮するという難しい運営であったと思います。また、地域クラブの参加する初めての大会ということもあり、参加方法の変更など前例のない中での準備となり、十分な準備ができなかったと感じています。そんな中でも選手は一生懸命に試合に臨んでおり、はつらつとした姿を見せてくれたのはよかったと思う。とくに、今回から所属学校にテニス部のない公立の選手が、地域クラブから団体戦に出場することができたことをすごく喜んでくれたのは印象的でした。これもひとえに教育委員会をはじめ、中体連、各校顧問の諸先生方、また、会場の提供や大会運営にご尽力いただいた競技役員の方の諸先生方のご理解、ご協力のおかげであり、心より御礼申し上げます。

京都府中学校総合体育大会の結果については別紙のとおりとなっております。男子団体戦では、優勝がパブリック宝ヶ池、準優勝は洛星中学校でした。男子個人戦シングルスは城陽中学校の選手が優勝、ダブルスでは洛星中学校のペアが優勝しています。女子団体戦では、パブリック宝ヶ池が優勝し、立命館宇治中学校が準優勝でした。女子個人戦シングルスは広野中学校の選手が優勝、ダブルスでは伏見中学校のペアが優勝しています。

また、今年度は、近畿中学校総合体育大会が和歌山県つつじが丘テニスコートにて行われました。和歌山県の各校顧問の先生方や、近畿の各府県の先生方に、大変お世話になりました。この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。京都府代表選手は、女子団体戦において、パブリック宝ヶ池が3位になりました。その他にも個人戦においても多くの選手が健闘し、女子ダブルスでは伏見中学校のペアがベスト8に入りました。

今後も京都府の選手が日々練習を重ね、京都府の中学生の実力が全体的にレベルアップすることを期待し、かつ、より一層テニス専門部が発展していくよう精進を重ねますので、来年度も変わらずご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

次年度は、近畿大会が京都開催となり、専門委員の先生方や地域クラブのコーチの方々、各学校の顧問の先生方のお力を借りながら、無事運営ができるよう尽力させていただきたいと思っております。

【令和5年度 京都府中学校総合体育大会(テニスの部)結果】

男子個人戦

シングルス	優勝	山村 凌久	(城陽)
	準優勝	中村 悠杜	(木津南)
	3位	道願 貴哉	(立命館宇治)
	3位	渡邊 都音	(田辺)
ダブルス	優勝	越田 健介 ・ 酒井 竜誠	(洛星)
	準優勝	笹倉 悠太 ・ 藤川 貴一	(太秦)
	3位	安藤 孝昌 ・ 谷口 翔太郎	(洛南附属)
	3位	仲野 勇毅 ・ 安居 宗樹	(洛南附属)

男子団体戦

優勝	パブリック宝ヶ池
準優勝	洛星中学校
3位	立命館宇治中学校

女子個人戦

シングルス	優勝	小中 芽依	(広野)
	準優勝	畷田 光里	(田辺)
	3位	角江 希衣	(桂)
	3位	岩永 芽依	(京都女子)
ダブルス	優勝	辻 桃子 ・ 中村 知菜	(伏見)
	準優勝	玉井 水萌 ・ 山本 梨紗	(洛南附属)
	3位	田中 愛理 ・ 伊藤 絢音	(同志社女子)
	3位	佐野 綺咲 ・ 角野 優月	(京都女子)

女子団体戦

優勝	パブリック宝ヶ池
準優勝	立命館宇治中学校
3位	同志社女子中学校